

# 「つながり」

令和八年六月十九日（金） 種月寺開山忌

御開山 南英謙宗禅師（一四五九年示寂） 五六八回忌 報恩法要  
寺院二五名随喜、檀信徒四〇名程参集し行われた。

毎年行ふ事の出来る喜びと共に御開山の教えと威徳を偲ぶ思い、様々な縁によりつながって、ここに存在することに気付く

共命鳥（ぐみようちよう）

体は一つ、頭が二つある鳥で、仏教における想像上の生物。『阿弥陀経』では、極楽浄土に住むとされる。美しい羽根を持ち、妙なる声で囀ると伝えられている

「他を滅ぼす道は己を滅ぼす道、他を生かす道こそ己の生かされる道」  
自分自身の為だけに生きていると、いつか自身や相手を傷つける事になり、私達が一人で生きているのではなく、大きなつながりの中で生きていること

私達のいのちは、ご先祖様や周りの人々などのつながり、また様々な命によって存在していることに気付き感謝をして生活していき、子孫や周りの人につなげていきましょう

令和八年六月二十五日

加茂法話会

寒河江文洋